

回復期に対するアンケート 回答施設：15/22

問①施設名

問②平成 28 年度に脳卒中地域連携パスを急性期病院から何部受け取られましたか？

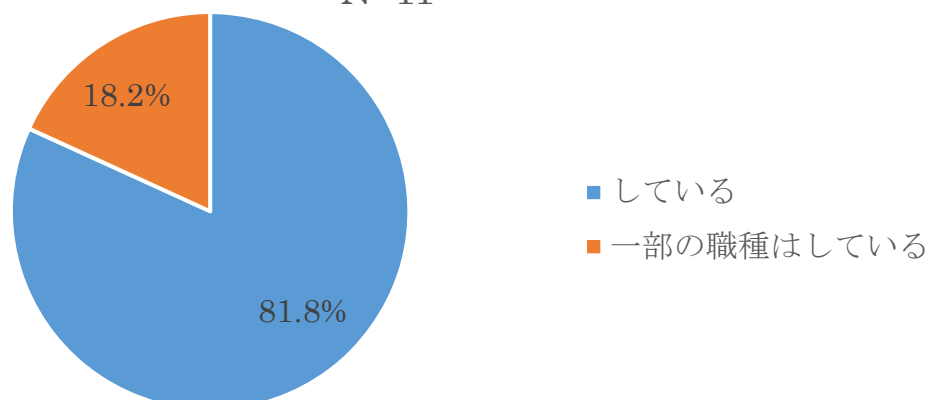
問④平成 28 年度の退院患者何名に脳卒中地域連携パスを記載されましたか？

回復期 施設名	急性期から受け取った件数	生活期へ出した件数
加賀市医療センター	4	41
芳珠記念病院	0	0
浅ノ川総合病院	30	30
金沢医科大学病院	未回答	未回答
金沢脳神経外科病院	19	267
やわたメディカルセンター	112	112
済生会金沢病院	未回答	未回答
みらい病院	未回答	未回答
金沢赤十字病院	69	66
金沢西病院	24	19
公立つぎ病院	3	3
城北病院	27	8
米澤病院	未回答	未回答
千木病院	5	0
南ヶ丘病院	未回答	未回答
石川病院	2	0
敬愛病院	未回答	未回答
すずみが丘病院	未回答	未回答
河北中央病院	0	0
森田病院	0	0
新村病院	0	0
藤井脳神経外科病院	8	5

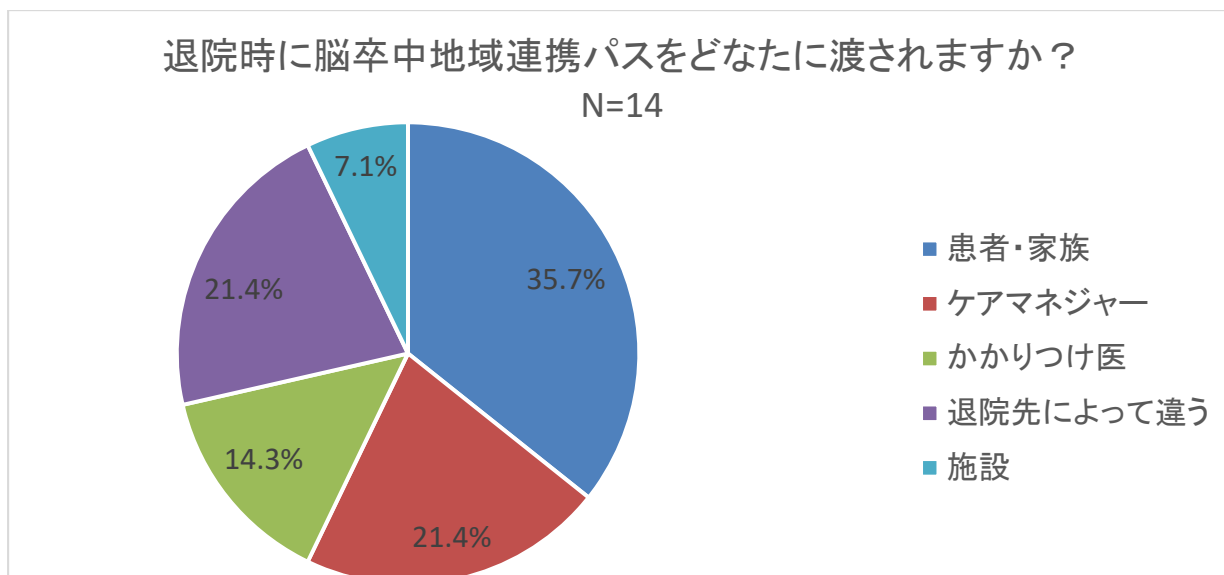
問③ 平成 28 年度の退院患者何名に脳卒中地域連携パスを記載されましたか？

急性期から受け取られた脳卒中地域連携パスを院内
で活用されていますか？

N=11

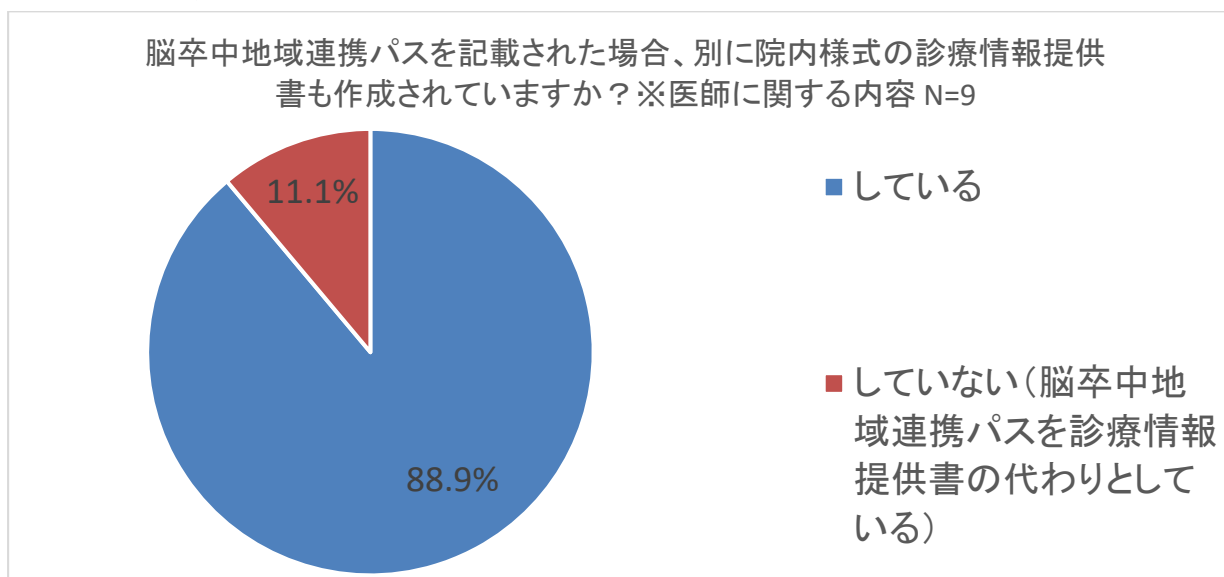


問⑤ 退院時に脳卒中地域連携パスをどなたに渡されますか？



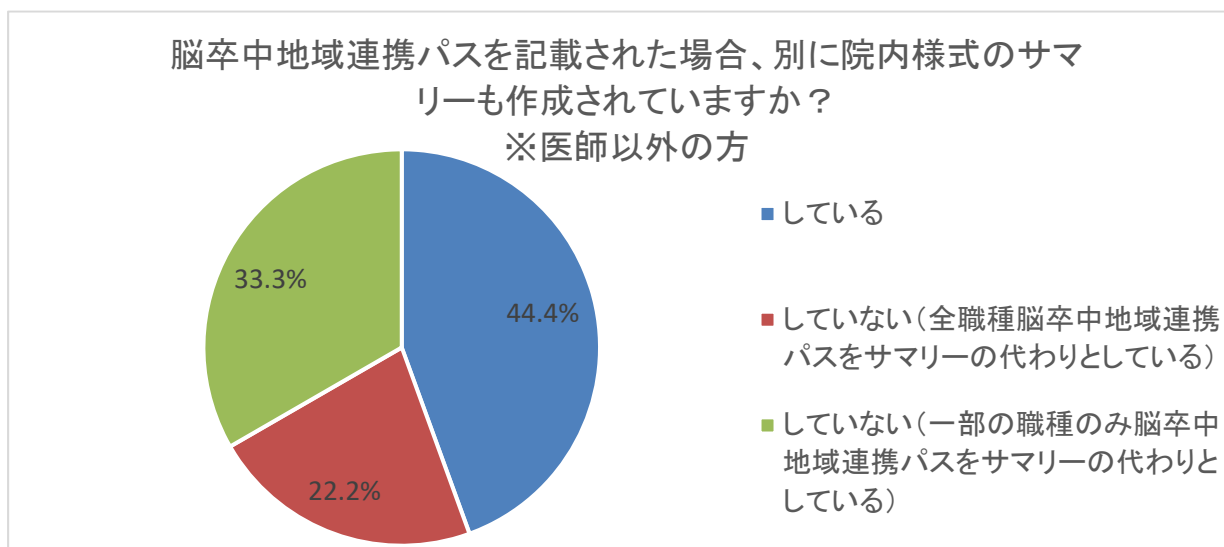
問⑥ ※医師に関する内容です。

脳卒中地域連携パスを記載された場合、別に院内様式の診療情報提供書も作成されていますか？



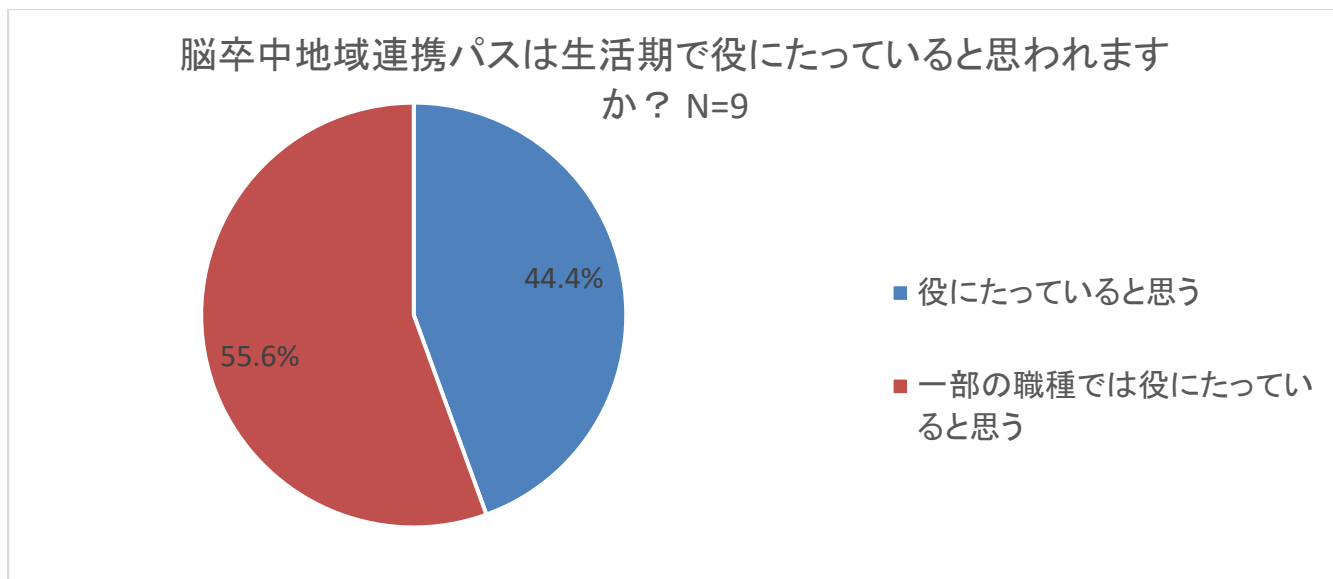
問⑦ ※医師以外の方に関する質問です。

脳卒中地域連携パスを記載された場合、別に院内様式のサマリーも作成されていますか？

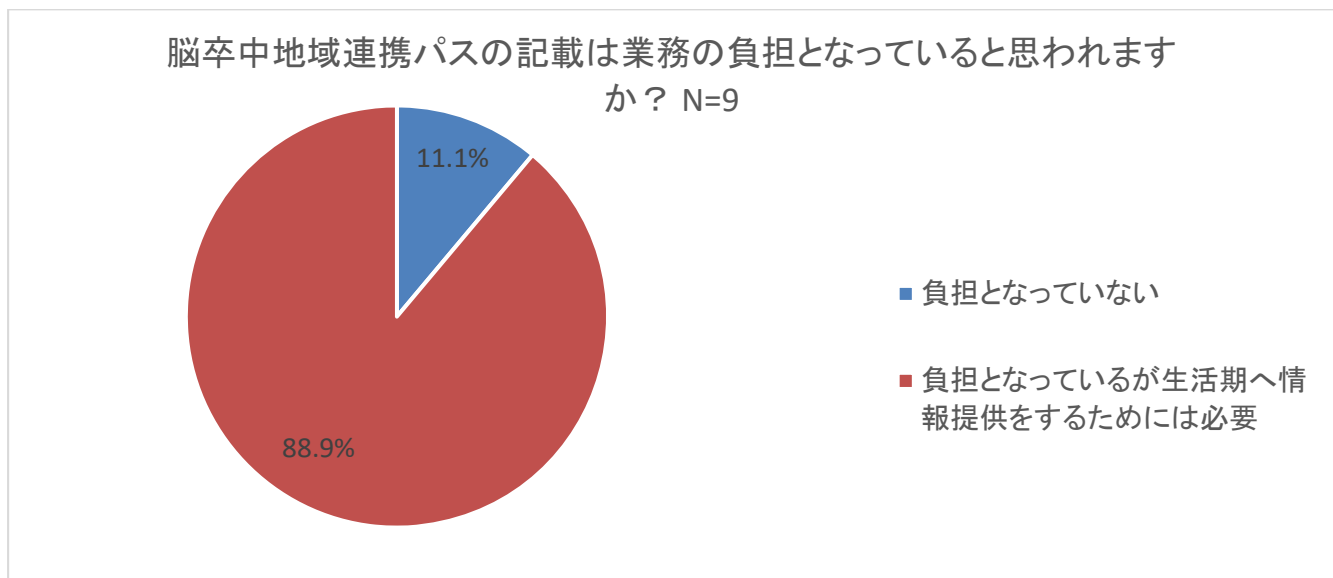


問⑧ ※アンケートを記載される方の感覚で結構です。

脳卒中地域連携パスは生活期で役にたっていると思われませんか？



問⑨ 脳卒中地域連携パスの記載は業務の負担となっていると思われませんか？

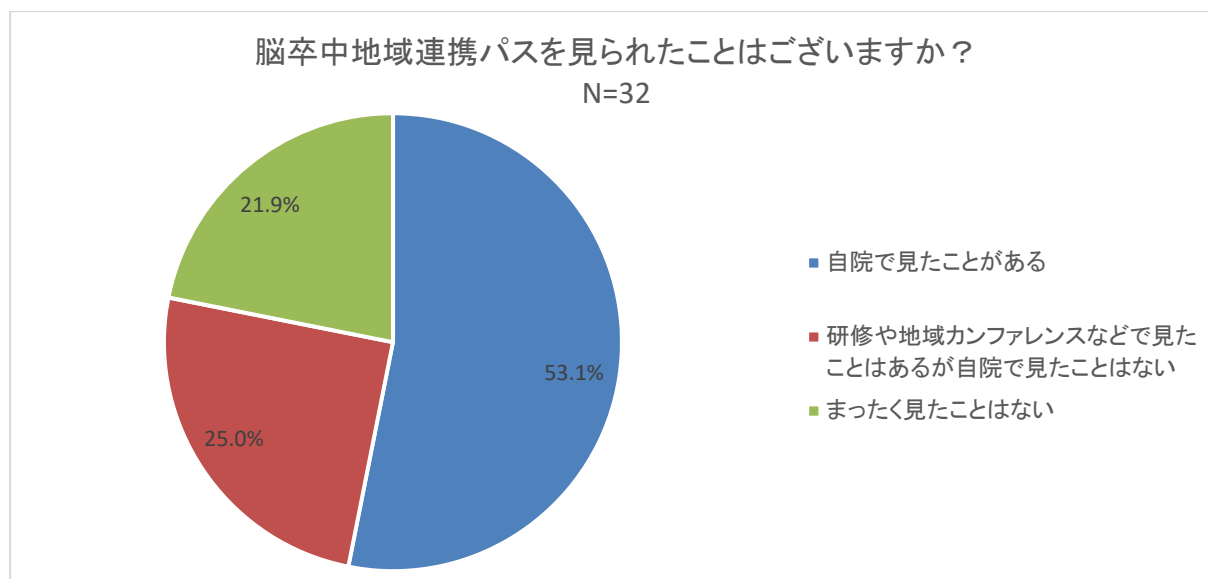


問⑩ 脳卒中地域連携パスに対するご意見を教えていただければ幸いです。

- ICF の視点を持ち全職種が記載できるようにするためには知識を深める必要がある。
- エクセルのため、他職種が入力している時に使用できない。
- A3 1 枚（施設間連携情報シート）にまとめられていてわかりやすいと連携先より意見をいただいている。
- 役に立つことは間違いない。
- コピーペーストしていけば業務負担も軽減されることを各施設に伝えていければよい。
- データがかなり集積してきていると思うので、分析に入りたい。
- 患者が転院して来られる前にパスが届くような流れになればより対応がスムーズになると考える。
- ID-Link などの情報ツールとの関係を深めてもらえると嬉しい。
- 不具合が多いことがストレスとなっている。
- 件数も少なく使いこなせていない現状です。
- 高度急性期治療を行う病院での導入が進まないと思われ、発展は難しいと思います。

診療所（医師）に対するアンケート 回答施設：32/133

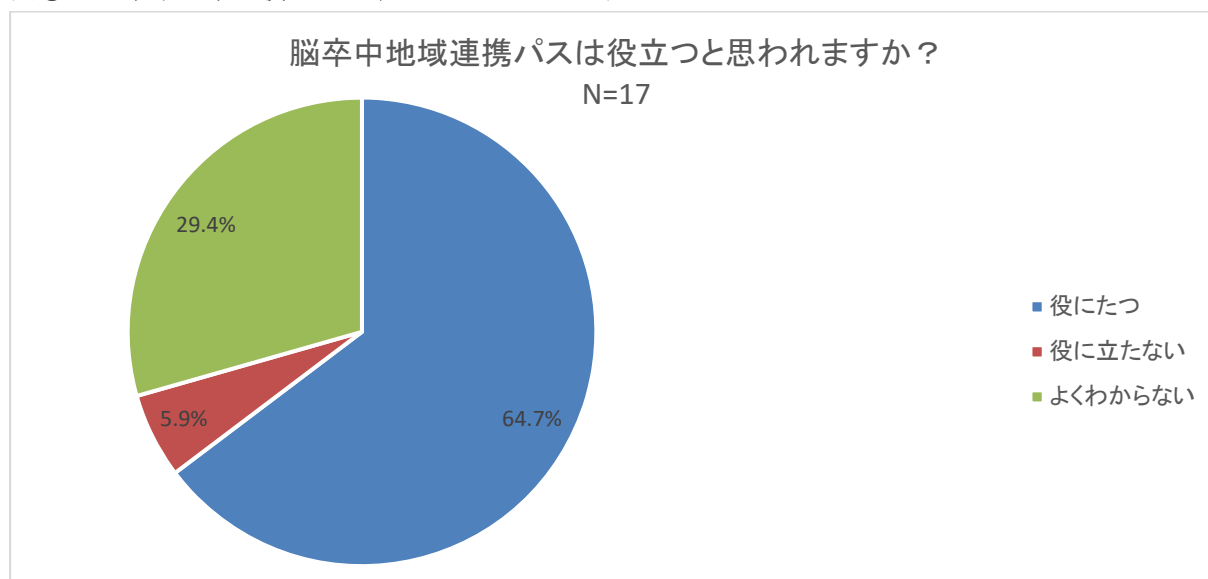
問① 脳卒中地域連携パスを見られたことはございますか？



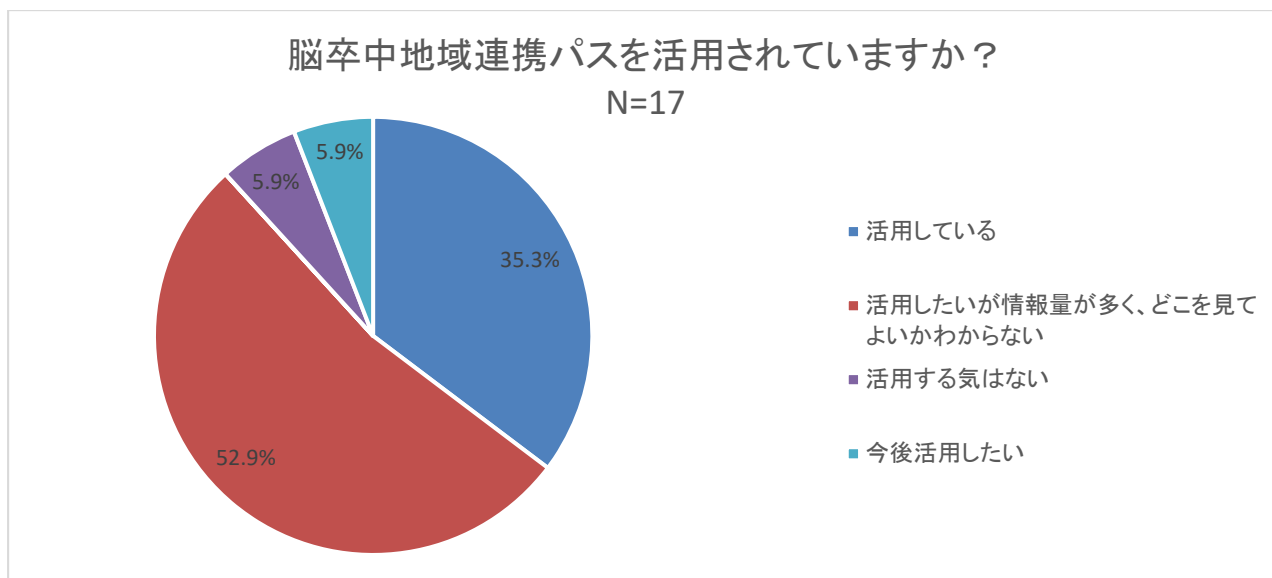
問② 病院からどのような情報があれば役に立ちますか？

- 脳卒中予防のため、脳卒中リスクや対策について教えてほしい。
- 簡素でポイントをついた情報。ポイントに印をつけてほしい。
- 処方内容、経緯、処方内容に合致した病名、注意点など
- 脳出血、脳梗塞の患者さんの診療所への紹介の際には、地域連携パスをもらえると嬉しい。
- 簡単なあらましを記したペーパーなどを作ってほしい。
- 家族関係、経済状況、家族のスタンス、考え方（過去の病歴や処方内容よりこのような情報がほしい）
- 予後に関する見通しなどの記載があればよい。

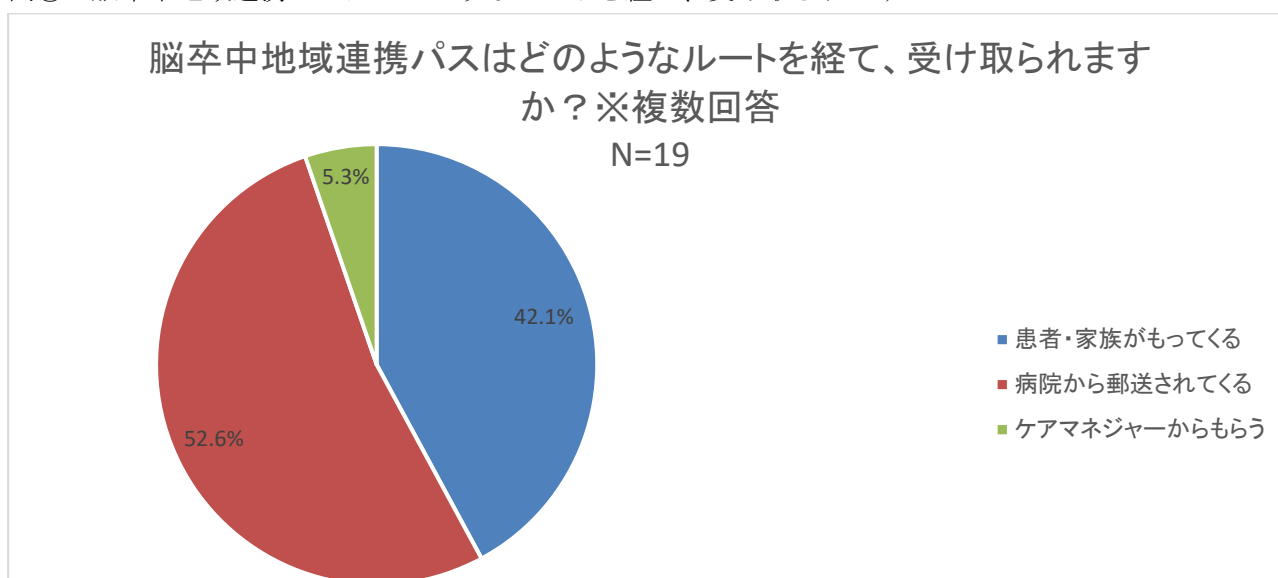
問③ 脳卒中地域連携パスは役立つと思われませんか？



問④ 脳卒中地域連携パスを活用されていますか？



問⑤ 脳卒中地域連携パスはどのようなルートを経て、受け取られますか？

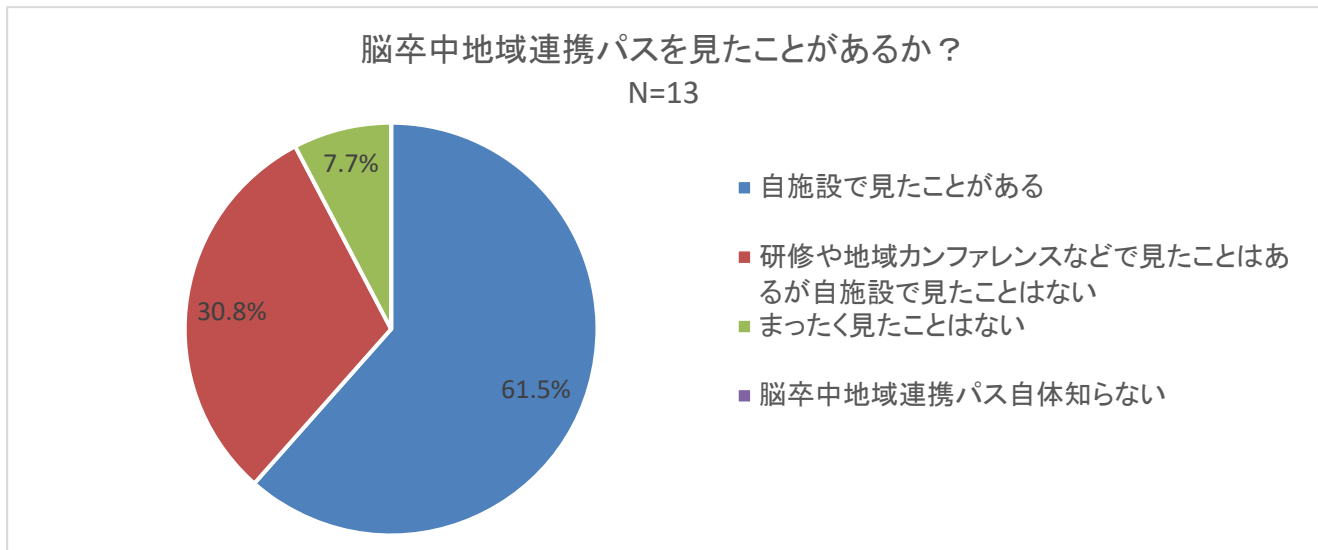


問⑥ 脳卒中地域連携パスに対するご意見を教えていただければ幸いです。

- 特に注意するところを赤字で目立つようにしてもらいたい。
- ID-Link 上で見ることができる、もう少しわかりやすい ICF シートがあればよい。
- 良いと思います。
- 慢性期になったら不要
- たくさん情報があるため、読む気がしない。
- いままで一例のみ家族よりもらったが、脳卒中患者の流れはどのようになっているのかわからない。
- この連携パスは必要ないと率直に思います。
- 理解しやすい内容に改定を重ねていただきたい。

居宅介護支援事業所に対するアンケート 回答施設：13/50

問① 脳卒中地域連携パスを見られたことはございますか？



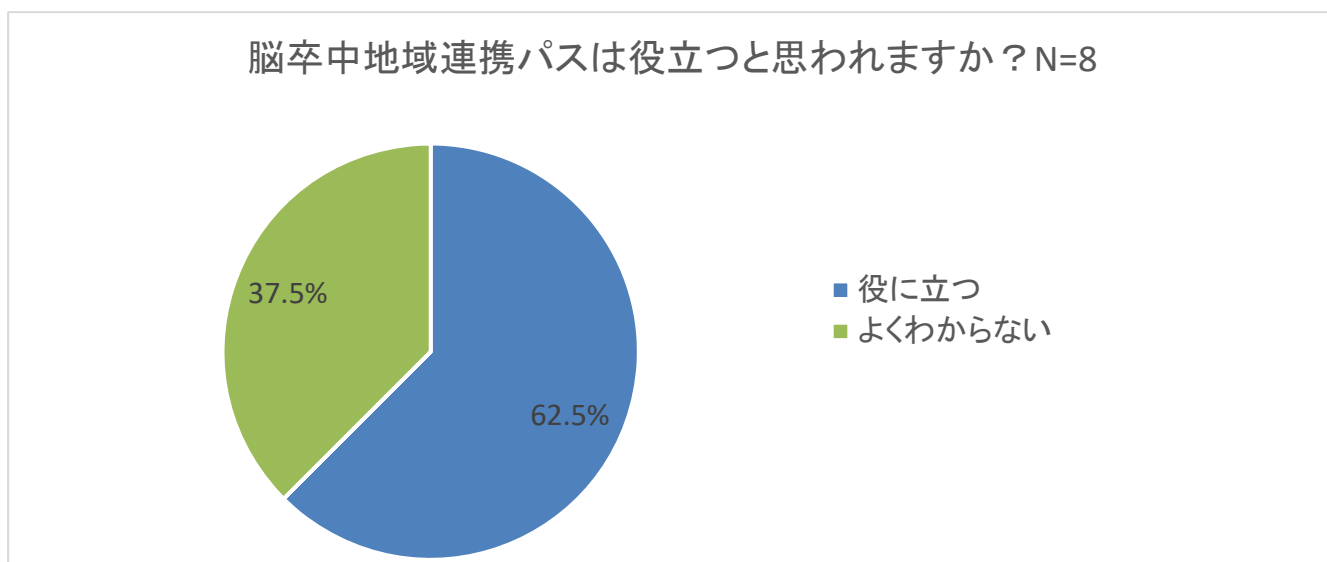
問② 病院からどのような情報あれば役に立ちますか？

- 現状の情報量で充分役だっております。
- 入院前、入院後の変化、家族の背景、介護状況、リハビリ状況
- 在宅生活を可能にするために取り組んでいる事について初期から退院時に至るまでの経過に関する要点。これを踏まえ医学的視点に基づいた在宅生活を送る上での工夫。
- ADL、傷病、既往、キーパーソン、在宅への思い、リハビリの初期目標
- 詳しい既往歴や生活歴
- 在宅でのリハビリについて指導内容など、退院後の通院や困ったときの相談先など
- 自宅での注意事項、薬剤情報、食事形態
- 段差何 cm まで昇降可能か。食事形態まで細かく記載されていて、弁当の注文時伝えやすかった。
- ADL について「できる」「できない」のみでなく、介助の際のコツや工夫があるのなら知りたい。
- メンタル面の状況や注意すべき点
- 家屋調査やカンファがあるのなら是非呼んでほしい。
- リハビリの状況と今後の予測される、回復の程度などがわかるとありがたいです。

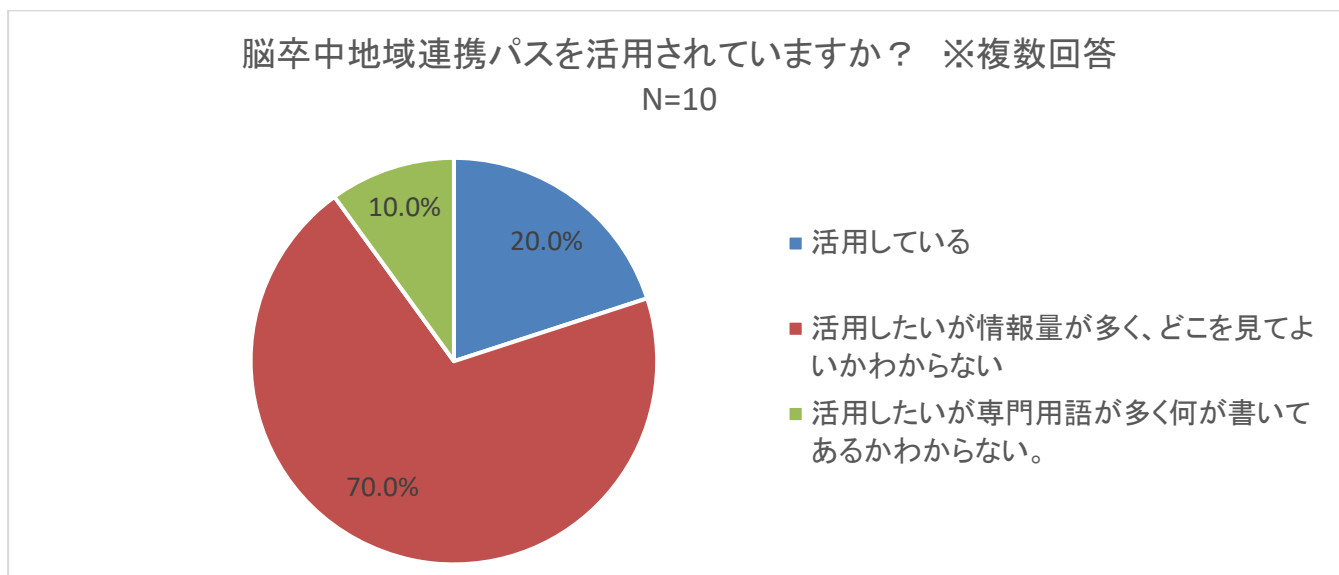
問⑥ 地域連携パスに対するご意見を教えていただければ幸いです。

- これだけの情報量を入力していくことはとても大変なことはよく理解しております。それをされているスタッフの方々にはとても感謝しております。パスがあるおかげで退院後の調整がうまくいっております。
- 字が小さい
- 情報が多いことは良いことだが、本当に必要な情報を選び、専門職ごとにわけてほしい。
- 情報量が多すぎて困ることがあります。すべてに目を通すことは少ないです。もう少しまとめていただけるとうれしいです。

問③ 脳卒中地域連携パスは役立つと思われませんか？



問④ 脳卒中地域連携パスを活用されていますか？ ※複数回答



問⑤ 脳卒中地域連携パスはどのようなルートを経て、受け取られますか？ ※複数回答

